

## 中津川観光魅力アップのための提言・提案について（概要）

\*本資料は、「MTCA サポーターの会」が中心となって活動された『中津川盛句てくてくツアー』の結果を踏まえ、当ツアー参加者からの意見を「中津川観光魅力アップのための提言・提案(平成 21 年 12 月 24 日)」としてとりまとめた資料を要約してご紹介するものです。

### ○ 中津川観光のよいところ

中津川は、盛岡に生まれ慣れ親しんだ市民にとっては現状でも春夏秋冬十分に楽しめる市民生活に欠かせない憩いの川である。

また、県外からの旅行者や移住者にとっては、緑に囲まれた街の真ん中に清流が流れることに感銘を受け、そしてまた目の前で鮭が溯上・産卵する様子を目の当たりにすることによって大自然の摂理を深く感じ取り一層の感慨を覚える貴重な観光資源でもある。

中津川は、全国の県庁所在地の街中でも例を見ないほど優れた自然が生きついている市民の貴重な文化遺産である。(以下意見の抜粋)

- ・ 坂がなく平坦で年代を問わず歩きやすい
- ・ 歩道の整備がされていて歩く人に優しい
- ・ 中津川周辺の集約されたエリアにあるポイントを合理的に歩ける
- ・ 自然・歴史・文学等満喫しながら散策できるところ
- ・ 街の真ん中に水と緑の落ち着いた佇まいがあり誰でも気軽・気楽に楽しめる
- ・ 橋からの眺め、川原からの眺めが四季毎に趣がある
- ・ 美しい四季折々の景色(桜、鮎釣り、水遊び、紅葉、雪)を楽しめる
- ・ この川は名水 100 選ですのできれいな今のままで市民が見守っていききたい
- ・ 川底の至るところから清水が湧いているという清流に尽きる
- ・ 街中に鮭が産卵する川がある。自然の形の(ままの)川がよい
- ・ 歴史をものがたる上・中・下・与の字橋が架かっている
- ・ 城下町盛岡のイメージを強くアピールできる
- ・ 古い家並みはとても貴重だと思う。保護が必要

### ▲ 中津川観光の悪いところ

盛岡市民にとって慣れ親しんだ中津川は、このままでも十分楽しめる天然自然のままの憩いの場であるが、一過性の旅行者の立場に立ってみると、結構不便・不自由を感じることも少なくない。(以下意見の抜粋)

- ・ 雨の日は増水しやすい
- ・ 川の近くの高いビルが邪魔して景観が悪くなったことが残念

- ・ 散歩道(川沿い)は街並みの裏側で汚れている感じがする
- ・ 川沿いの家並みがチグバグ。古い形の民家が少ないのは淋しい
- ・ 中の橋、与の字橋など車の交通量が多くて歩いていて怖い
- ・ 駅から少し離れているので時間的制約を受ける
- ・ 川面に面した飲食店が少ない。落ち着いた喫茶店やレストランが欲しい
- ・ 「お休み処」が少ない
- ・ 見るところがいっぱいあるのにPRが不足のように感じられる
- ・ 豊富な自然をもっと上手にアピールできるのではと思う
- ・ 川原に四季折々咲く草花を植えても良いと思う

## ◆ 中津川魅力アップのための提案・提言（概要）

### 1. 施設・整備に関する提案

#### 【案内施設等について】

- ①絵図による案内板を橋毎に設置されたい。上の橋～与の字橋～中の橋間に説明物が少ない
- ②ビクトリアロードについての案内板を設置してほしい
- ③チャグチャグ馬コの足洗い場風景を写真で紹介してほしい
- ④鮭が良く見えるポイントを明示する
- ⑤音の装置が欲しい。ワンタッチで流れる啄木の歌、詩の朗読など

#### 【散策路等について】

- ⑥川沿いの道は材木町裏の北上川沿いの石垣のような散歩道・観光道にしては
- ⑦川の散策道に降りる道路は分かりにくい。誰でも気軽に降りられるようななだらかな道路を、目立つように設置して欲しい
- ⑧ところどころにベンチやお休み処があると良い

#### 【自然環境、景観について】

- ⑨もっと鳥の集まるような木を植栽すれば
- ⑩鮭の溯上・産卵をもっと間近で見るために水面に近い歩行者専用橋や川の中程まで進める中洲、出島をつくってはどうか
- ⑪中津川沿いの家の新築は、木材と白壁に統一するなど中津川にふさわしい街並み景観をつくる

## 2. PR等、ソフト面に関する提案

### 【PR・広報等について】

- ①春夏秋冬、中津川の魅力をもっとPRしてほしい。全国で鮭の溯上する川は少ない。もっと全国にアピールしてほしい
- ②プラザおでっのロビーに中津川の自然(川魚、昆虫、草花等)を紹介するコーナーを設けては
- ③「どんどはれ」での中津川の様子をプラザおでっに写真展示する
- ④ラジオ番組等で中津川の四季の移ろいやイベント情報、中津川に係る人々、など「今日の中津川情報」コーナーをつくり毎日発信してもらってはどうか

### 【組織づくり等について】

- ⑤中津川の管理者、行政、観光関係者、ボランティア団体、隣接する町内会、商店街、中津川でのイベント主催者、などが一堂に会する連絡調整推進機関を設置し、中津川観光推進のために政官民一体となった活動が望まれる
- ⑥岐阜県の中津川市や全国にある同名河川所在地の市町村と「中津川」交流促進を行い中津川の話づくりと知名度のアップを図る

参考：中津川盛旬てくてくツアー(チラシ)

### てくてくチケットを利用してできる

## 中津川沿いの観光文化施設

**① 深沢虹子 野の花美術館**

野の花を愛した福岡出身の画家「深沢虹子」の水彩画、油絵が展示されています。川のほとりには咲き誇る花が咲き、ふがゆされるスポットになっています。夏場より中津川右岸の遊歩道には虹子の絵のプレートがあります。

〒500-0885 盛岡市南藤町4番 019-625-9541 019-625-6532  
【観覧時間】 9:30~16:00  
【休 日】 毎月第1日(祝祭日を除く)、年末年始(12月29日~1月3日)  
【入 場 料】 大人500円、小学生300円、中学生200円、幼児400円(1歳未満は200円以下)

**② もりおか啄木・賀治青春館**

明治45年で建てられた旧第九十銀行を保存活用。石川啄木と詩人賀治が青春をすごした盛岡の街と二人の青春時代や文学を紹介する常設展示室の他、文学館、絵画館、コンサートが開催される異色ホールがある。重要文化財の中で啄木塚「あこがけ」の彫刻は必見。

〒020-0871 盛岡市南藤町1番 019-604-6900  
【観覧時間】 10:00~16:00(観覧入場 17:30)  
【休 日】 毎月第2大曜日、年末年始(12/29~1/3)  
【入 場 料】 無料(2階観覧ホールは有料の場合があります)

**③ 南高荘**

南高荘は盛岡市の正上家小野(河津大町)に明治18(1885)年ごろ、小野の家の跡に主として中津川右岸でも著名だった赤川辰右衛門が建て、現在の規模は敷地が3610㎡、建物延555㎡あります。老翁賀治の武庫は盛岡市の重要文化財、建物は国の重要文化財に指定されています。(河津大町)の重要文化財

〒020-0875 盛岡市南藤町3-46 019-604-6633  
【観覧時間】 10:00~17:00(休日は16:00)  
【休 日】 毎月第3日、火曜日、年末年始(12/29~1/3)  
【入 場 料】 観覧料100円(観覧料の半額) 大人・100円 小学生・100円

**④ 盛岡てがみ館**

プラザおでっの9階を全面でものづくり体験型「盛岡てがみ館」があります。先人の書斎を中心に、歴史・日記等を収蔵・展示しています。主な展示は石川啄木・賀治辰右衛門・佐三・武野・佐藤新平など。

〒020-0871 盛岡市南藤町1丁目1-10 プラザおでっ9階 019-604-3302  
【観覧時間】 9:00~19:00(観覧入場 17:30)  
【休 日】 毎月第2火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)  
【入 場 料】 観覧料100円(小学生50円) 観覧料100円(小学生50円) 観覧料100円(小学生50円)  
てくてくチケット(700円)を提示いただくと、観覧料半額(小学生半額)で観覧できます。

## 中津川盛旬てくてくツアー

大人 2,100円  
子供 1,500円  
※子供(5~12歳未満)

**【実施期間】** 年越し21年  
6月……19(金)・20(土)・26(金)・27(土) | 10月……16(金)・17(土)・23(金)・24(土)  
7月……3(金)・4(土)・10(金)・11(土) | 11月……6(金)・7(土)・13(金)・14(土)  
9月……18(金)・19(土)・25(金)・26(土) | ※観覧日以外のご観覧も承ります。(日・月曜休)

**●募集人員 各回20名**  
(3日前までにお申し込みください。満員になり次第締切致します。)

**最少催行人員2名**  
最少催行人員に満たない場合は中止する場合があります。但し、旅行開始日の前日からさかのぼって2日前に旅行を中止する旨をお知らせいたします。

【旅行代金に含まれるもの】  
①旅行に記されたガイド料金 ②拝観・入場料金 ③青春館でのコーヒー代(含まれないもの)  
④集合場所までの交通費等

**【コースご案内】** ※出発時間の10分前にお集まりください。(集合場所：プラザおでっ2階)  
①午前コース9:30~12:30 ②午後コース12:30~15:30

プラザおでっ……岩手銀行中ノ橋支店・★組屋町……深沢虹子野の花美術館(見学30分)……上ノ橋……もりおか啄木・賀治青春館(コーヒー休憩・見学30分)……★南高荘(見学時間30分)  
凡例：……徒歩 ★TV小笠らんど晴れ撮影場

**ここがポイント**

- ★おもてなし……盛岡市民ガイド「盛岡あるさとガイド」によるご案内。
- ★季節の楽しみ……平成の名水100選の清流「中津川」沿いを散策。  
春の忘れ草(5~7月頃)や夏の鮭釣り(7~8月頃)、秋には、鮭の遡上(10~11月頃)も身近に観察できます。
- ★お買い物……城下町の面影残る組屋町では、南庄せんべいなどのお買い物できます。
- ★見る……野の花を描いた啄木画家「深沢虹子野の花美術館」と羽治の邸宅・南高荘(盛岡市保護壁画・保存建築物)を見学
- ★飲む……重要文化財のレトロな建物「もりおか啄木・賀治青春館」(旧第九十銀行)で香り豊かな珈琲を堪能! 珈琲は、りんごジュースまたはプラス50円(現地支払)でアイスコーヒーに変更可能。お申込時にご注文下さい。

**●旅行企画・実施・お申込み**  
mtca (財)盛岡観光コンベンション協会 盛岡市観光文化情報プラザ  
〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでっ2F  
(旅行券3-190号 総合旅行業取扱管理者 堀山正)

**●お問い合わせ・お申し込み**  
9:00~17:00(毎月第2火曜日休) Tel : 019-604-3305  
URL http://hellomorioka.jp Fax : 019-653-4422

2008年11月の第400年、創業300年記念の年です。  
©2009 mtca